

学科 学年	E3	科目 分類	数学BII Mathematics BII	講義 必修	後期 1単位	学習教育 目標 B	担当	待田芳徳 MACHIDA Yoshinori
概要	行列と行列式の定義、性質をやり、計算の仕方や応用に習熟する。その後、ベクトル空間の間の線形写像、特に線形変換を行列で表現して、固有値問題をくわしく調べる。ジョルダン標準形を目標にする。							
科目目標 (到達目標)	行列や行列式の計算と、固有値問題の重要性理解させる。							
教科書 器材等	新訂・線形代数、問題集(大日本図書)							
評価の基準と 方法	授業態度(40%)、レポート(20%)、試験(40%)など総合的に判断する。							
関連科目								
授業計画								
第1回	合成変換と逆変換							
第2回	回転の線形変換							
第3回	直交変換							
第4回	練習問題							
第5回	固有値と固有ベクトル(2次元)							
第6回	固有値と固有ベクトル(3次元)							
第7回	固有値問題							
第8回	後期中間試験							
第9回	行列の対角化							
第10回	対称行列の対角化							
第11回	2次形式の標準形							
第12回	ジョルダン標準形							
第13回	同上							
第14回	練習問題							
第15回	後期末試験							
第16回								
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー								
授業アンケート への対応								
備考								